

第17回 “いい川”・“いい川づくり” ワークショップ in ひょうご神戸

応募者（発表者）のみなさま

別紙タイムテーブルや会場案内図、以下の「発表に当って」をご確認ください。

公開選考の場合は、短所を指摘することは控え、むしろ長所を発見し、誉めあうことにより、それぞれが抱える課題に対して知恵を分かち合うこと、お互いの目標に向けて励みと希望の気持ちをふくらませることを目的とします。気軽にのびのびとご参加ください！

●発表に当たって ※別紙タイムテーブル(案)とあわせてご確認ください

《 発表の機会 》

- 発表の機会は2回あります。最初は、開会式・全体集会の後、テーブル選考（一次選考）に先立って行なわれる ①全体発表会（全エントリー団体）、2日目の②全体選考の発表（テーブル選考と復活選考で推薦された団体）で、いずれも全体会場のステージでの3分間の発表です。
- このほかにアピールできる場として、2日目朝に行われるポスターセッション形式の ③復活選考があります。

《 ①全体発表会（1日目）・②全体選考 発表（2日目）の共通事項 》

- 発表の時間は1団体につき3分です。1分前、30秒前に残り時間を示しますので、時間厳守でお願いします。最もアピールしたいことに的を絞った発表を心がけましょう。
- 発表のみで、その場での質疑はありません。プログラムに表示するテーブル選考の7テーブル（A～G）のAテーブルから順次行ないます。当日プログラムで発表の順番を確認し、アナウンスに従って所定の場所に速やかに移動してください。
- 発表には発表用パネル（必須）のほか、映像等（パワーポイント、動画など）を使用できますが、全てを発表時間内に収めてください。伝えるチカラ、ユニークな表現や創造的な工夫は、このワークショップでの一つの大きなポイントとなります。発表にサポートが必要な方は、当日お申し出ください。
- パワーポイントや映像を使用する場合は、データを10月22日必着で事務局にメール等で送ってください。パワポへの埋め込み動画や音声同時出力等で不具合が生じる場合があります。途中で映像が止まるなどトラブルがおきても、原則そのまま3分以内で発表を収めてください。パワーポイントやデータは、念のためUSBメモリスティックで持参してください。
- 発表時は、事務局のノートパソコンを使います。操作は、タイミングを指示していただき事務局にお任せいただくか、グループのどなたかがなさっても構いません。

《 テーブル選考（グループワーク）について 》

- 応募申込書（様式1）の「主に発表したいこと」や「アピールポイント」等の内容を参考に、事前に事務局によりテーブル選考のグルーピングを行います。エントリー団体の地域や申込件数等の関係で、主に発表したいテーマとグルーピングが若干異なる場合があります。選考に支障ありませんが、予めご了承ください。テーブル選考の会場で、補足資料等を配布するなどは自由です。
- ①全体発表会の後、各テーブルに分かれて（1テーブルにつき5～6団体、7テーブル）行ないます。テーブルコーディネーターの進行のもと、補足の説明や質疑とあわせ、グループ全体で議論します。選考員だけでなく、発表者どうし、それぞれの“いい川”、“いい川”づくりが光るポイント、タカラモノを発見、共有します。テーブルの総意として、2団体を推薦します。

《 ③ 復活選考での交流とアピール 》

- ・ 2 日目 (10/26) のスタート (9:10~) 時に、テーブル選考で選外になったグループから、追加で全体選考 (二次選考) に推薦する【復活選考】をポスターセッションで行います。会場 (今回は全体会場) の指定の場所 (テーブル順) に並べたパネルの前で、進行のアナウンスのもと、各自、投票者 (2 日目の選考に関わるコーディネーターとコメンテーター) へのアピールとともに、参加者とダイレクトに交流してください。

初めて参加いただく方のご参考に、大会のサイトでは、2 日間の＜ワークショップの進め方・大会の流れ＞のイメージを簡単にご紹介しています。

<http://mizukan.or.jp/kawanohi#two-days-image>

http://mizukan.or.jp/wordpress/wp-content/themes/mizukan/pdf/iikawa/iikawa_flow_image.pdf

☆発表用パネル・当日移動、設置について

- ◇ 発表用パネルは、10/25 朝の受付時、パネル受付コーナーに梱包を解いてご提出ください。
- ◇ 発表用パネルは、選考員が投票シールを貼るなど、テーブル選考、復活選考、全体選考それぞれのプロセスで重要な役割を果たします。指示に従い、移動等にご協力ください (手助けが必要な場合はスタッフにお声がけください)。
- ◇ 発表の際や復活選考 (ポスターセッション) では、スペース内での複数枚のパネル等の使用が可能ですが、投票時などパネルを一斉に展示する際に使用できるのは、記入欄のついたメインのパネル 1 枚のみです。管理については発表者自身の責任でお願いします。
- ◇ パネルを事前送付される方は、受付時に梱包のままお渡ししますので、取りに来てください。パネルボードの貸し出しもありますが、数に限りがありますので、必要場合は予めご連絡ください。貼り付け等は、各自でお願いいたします。

●選考の視点・評価のポイントについて(参考)

選考の視点

- ・ 川の「タカラモノ」に光を当て、「いい川」「いい川づくり」とは何かを探ります。
- ・ 内容の長所を評価する加点方式とし、短所は減点の対象としません。
- ・ 公開選考会は、以下の 4 つの選考ポイントにおいて総合評価します。
 - 発想・着眼評価 : 「いい川」をめざすための斬新な発想や着眼、的確な視点についての評価
 - 関わり評価 : 地域住民と川との豊かで良好な関わり合いについての評価
 - プロセス評価 : 「いい川」を育むための市民・住民参加や、さまざまな分野の人たちとの共働きのプロセスについての評価
 - 計画・技術評価 : 川らしさの保全や「いい川」回復のために工夫された計画手法や採用技術についての評価